

## 防災情報などを収集しましょう

### 津波警報・注意報

津波が発生する恐れがあるときは、屋外スピーカー（同報系防災行政無線）での放送や、登別市防災メールの配信などを通じて、津波警報などをお知らせします。

	予想される津波の高さ	想定被害
大津波警報	3m <sup>※</sup> 超	木造家屋が全壊・流出し、人が津波による流れに巻き込まれる
津波警報	1～3m <sup>※</sup>	標高の低いところでは、津波が襲い、浸水被害が発生する
津波注意報	1m <sup>※</sup> 以下	海の中では、人は流れに巻き込まれ、小型船が転覆する

### 登別市防災メール

有事の際に国民保護情報や防災情報を迅速かつ正確に配信できるよう、平成27年4月から、新たに、市の防災情報メール配信サービスを開始しました。ぜひご利用ください。

▶受信方法 次の二次元バーコードを読み取るか、専用ホームページ (<https://service.sugumail.com/noboribetsu/>) から電子メールを送信し、送られてくるメールの指示に沿って登録してください。



# 知る

市では、北海道が想定する津波が発生したときに浸水する区域や、高台避難場所の位置などを掲載した『登別市防災マップ』などを発行するとともに、津波注意喚起などの津波標識を、市内各地に設置しています。これらを参考に、家族みんなで自宅付近を歩き、危険な場所や高台避難場所の位置を確認するとともに、避難する経路や方法を考えておきましょう。また、いざというときすぐに避難できるように、防災情報などを入手する手段を用意しましょう。

## 危険な場所や高台避難場所の位置などを確認しましょう

### 津波標識

市は、市内各地に、津波の注意喚起や海拔を表示する看板を電柱に設置しているほか、高台避難場所まで誘導する看板の設置を進めています。

津波が発生したときは、より早くより高い場所へ逃げる必要があります。日頃からこれらの看板を意識し、高台避難場所の位置やそこまでの経路を確認しましょう。また、万が一逃げ遅れてしまったときのために、一時的な避難場所である『津波避難ビル』の位置も確認しましょう。



▲海拔表示看板を設置している電柱



▲市内各地に設置している津波標識

### 防災マップと市民便利帳

#### ▶登別市防災マップ（平成26年3月発行）

『津波浸水防災マップ』など、災害別に危険な場所や避難場所の位置を示した地図が掲載されているほか、各災害に備えて行っておくべきことが掲載されています。

問い合わせ 総務グループ（☎01130）



#### ▶のぼりべつ市民便利帳

（平成27年6月発行）

N T Tタウンページ株式会社と共同作成したもので、同じく『津波浸水防災マップ』が掲載されているほか、救急医療機関やA E D設置場所など、被災時に役立つ情報が掲載されています。

問い合わせ 企画調整グループ（☎01130）



※これらの冊子は、発行時にお配りしたほか、転入者に配布しています。市役所や各支所で随時配布していますので、必要な方はお問い合わせください。